

「まさか」はやって来る！わが家の防災チェック

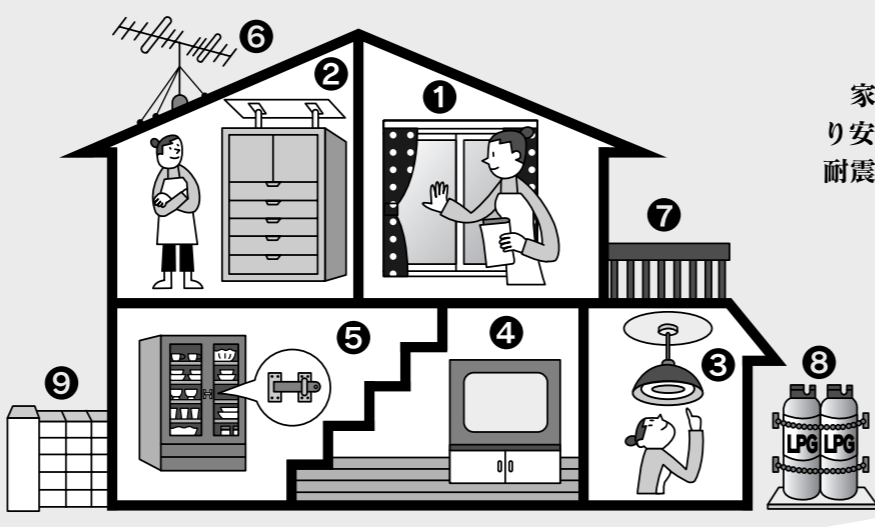
災害はいつ起こるか分からない。パニック状態に陥った中であなたはどれだけのことができるだろうか。
 防災対策は先手必勝。大切な人を守るためには日ごろの備えが大切だ。
 普段から定期的に家族で防災会議を開き、もしものための対策を取っておきたい。

地震 わが家でできる地震対策のポイントは？

家の中

家の中では家具の転倒や荷物の落下が危険。器具などで転倒防止の対策を。大きな家具などは人の出入りの少ない部屋にまとめよう。

- ① ガラスに飛散防止フィルムを張る
- ② 家具の上に重い物を置かない。背の高い家具はL字金具や支え棒で固定する
- ③ つり下げ型の照明は落下しないように補強する
- ④ 畳はフローリングより柔らかいため、家具を置くと沈み込んで倒れやすい。家具はなるべくフローリングに
- ⑤ 食器棚の中に滑り止めシートを敷き、扉には留め金を付けて飛び出しを防ぐ



家の外

家の外では倒壊の恐れがあるブロック塀をより安全性の高い生け垣にするのも一つの手。家の耐震性を業者に調査してもらうのもオススメだ。

- ⑥ 屋根瓦やアンテナは定期的に点検する。不安定な箇所は専門業者に頼んで修理や交換を
- ⑦ 植木鉢など落下する可能性があるものを2階ベランダなどに置かない
- ⑧ ガスボンベは上下2本の鎖でしっかり固定する
- ⑨ しっかりした基礎工事がないもの、鉄筋が入っていないブロック塀は補強する

台風や集中豪雨からわが家を守るコツは？ 風水害

あなたの家は大丈夫？

突然起こる地震と違い、事前に情報収集がしやすい風水害。最新の気象情報をチェックして、早めの対策を。普段から、屋根や窓ガラスなどわが家の点検をして備えておこう。周辺の土砂崩れが起ころうな危険な場所は日ごろから確認を。



転ばぬ先の情報収集

防災の基本は情報収集。現在はパソコンや携帯電話からインターネット上にリアルタイムで更新される最新の災害情報を簡単に手に入れることができる。上手に活用して、わが家を「災害情報センター」にすることで、被害を最小限に食い止めよう。

防災メール・まもるくん

「防災メール・まもるくん」は、災害時の情報などを福岡県や市町村がメールで配信するシステム。2005年6月の運用開始から2年余り、登録者は4万人を突破した。



防災情報は主に次の三つ

- ① 地震・津波、台風、大雨などの防災気象情報や避難勧告など
- ② 災害時の安否情報の通知
- ③ 地域の安全に関する情報

—— 暮らしに役立つこんな情報も！ ——

- 光化学オキシダント情報 ● 土砂災害警戒情報
- 県民生活に重大な影響を与える事象の情報（航空機事故や鉄道災害など）
- 花粉情報 ● 紫外線情報 ● 熱中症情報 ● JR九州運行状況
- 透析患者などへ透析医療機関の被災情報

登録無料 「防災メール・まもるくん」の登録方法

<http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/>
 登録は(mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp)まで空メールを送信し、返信されたメールの指示に従って登録を。

二次元コード読み取りができる携帯電話はこちらから

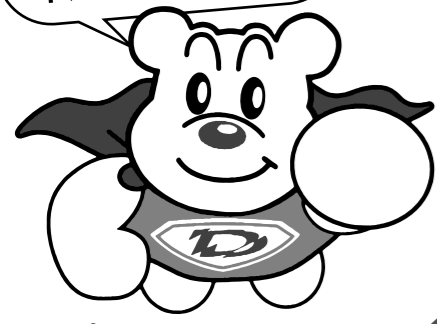


福岡県消防防災安全課
 問い合わせ ☎092(643)3112

大和の『Dr.ディー』がお届けする屋根・外壁・耐震無料診断

雨風や台風をまともに受ける屋根から家は老化します。

住まいの病気を早期発見・早期治療



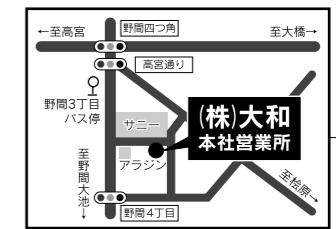
- 雨どい・雨戸・ガラス工事
- 屋根・壁の塗装工事
- 瓦止め・瓦の葺き替え工事
- 雨漏りの修繕



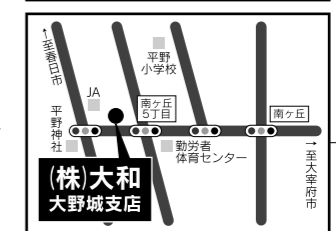
代表取締役 石川智徳

昭和60年の創業以来、地域に愛されるための地域密着型の営業展開を行い、お陰様で、今期で23年を迎えることができました。これからもお客様から求められる技術、人、そして企業をめざし、お客様の大切な資産を守ることをお約束いたします。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

住まいに関するどんな小さい事でも Dr.ディーにおまかせ



■本社営業所
 福岡市南区野間3丁目9-6 大和ビル
 TEL:092-551-1544
 FAX:092-551-1589



■大野城支店
 大野城市横峰2丁目10-10 大和ビル
 TEL:092-596-9811
 FAX:092-596-9900

<http://www.daiwa.ne.jp/>

ハウスコンサルタント 福岡県知事許可(般-17)第99839号
DAIWA 株式会社 大和

☎0120-095-700